

14 月山人清水の森



1. 森林の状況

面積: 1,114ha

標高: 400～1,000m

森林の種類: 人工林45%天然林55%

主な樹種: スギ・ミズナラ・ブナ(針葉樹41%広葉樹59%)

林齢: 10～90年

制限林の指定:

水源かん養保安林 平成6年

2. 水源の状況

種類: 湧き水、流水(水沢川)

利用状況: 水道1,474戸 5,123人、農業用水58ha

飲料用として利用(1)「月山自然水」900本／日(1ℓボトル換算)

(2)「地ビール」年間製造量56kℓ

水源の流量: 18,227m³／日

3. 地域の概況

昭和60年に環境庁の名水百選に「月山山麓湧水群」が選定され、現在は平成4年度に西川町が設立した第3セクター「西川町総合開発(株)」において「月山自然水」として製造販売されています。月山自然水は霊峰月山のおいしい湧き水をろ過した自然水で、ミネラルを適度に含んだ軟水です。また、平成8年度に完成した月山銘水館において「地ビール月山」が平成10年4月より販売開始され、町おこしの一翼を担っています。地ビール月山は、ドイツ産の厳選素材を使用したこだわりの味わいで、雄大な自然に囲まれた中での一杯は格別です。

また、この森は人々との関わりが古く、万年雪に覆われている霊峰月山の裾野に位置することもあり、多くの出羽三山信仰の行者や信者たちが、この森の登山道を通って月山山頂へ向かいました。歴史の深い元修験の山として知られています。寒河江川の支流である清流水沢川には、岩魚やニジマス、ヤマメを求めて県内外から多くの釣り人が訪れます。さらに、この森は山菜やキノコの宝庫としても知られています。「月山人清水の森」は、月山山麓に降る雪や雨を蓄える緑のダムです。

所在地: 山形県西村山郡西川町大字水沢字行人清水

4. アクセス

鉄道: JR山形新幹線「山形駅」下車、名水館行きバス乗り換え「間沢待合所」下車、町営バス岩根沢線乗り換え「岩根沢」下車、徒歩2時間30分

車: 山形自動車道「西川IC」から1時間

問い合わせ先: 西川町役場産業振興課 tel 0237-74-2111(内線241)